

リチウムイオン電池等は 正しく処分しましょう。

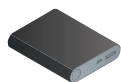


全国で多発する火災事故

全国のごみ処理施設や収集車で、
リチウムイオン電池等が原因とみられる火災事故が
令和5年には**全国で8,543件、埼玉県内では930件**発生しています。
多くは「一般ごみ」や「プラスチック製容器包装」等に**誤って捨てられたことが原因**で、ごみ・資源物の収集・処分が停止することにも繋がります。
火災事故防止のため、適正な分別により一層、ご協力ください。



リチウムイオン電池等が使用されている製品の例



モバイル
バッテリー



加熱式たばこ
電子たばこ



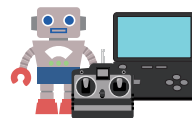
スマートフォン



電気かみそり



ハンディファン



電動式玩具



ファン付き
衣類



コードレス掃除機等の
バッテリー

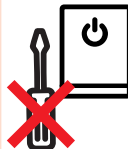
※「充電できる製品」や「電源につながなくても動く、光るなどする製品」は
リチウムイオン電池等が使用されている可能性があります。



リチウムイオン電池等 処分時の注意点



発熱・発火・爆発のリスクの
低減のため廃棄前に**電気を
使い切ってください。**



リチウムイオン電池等の取り外しができない
製品は**無理に取り出さない**でください。
(**金属類**としてお出しください。)



ポータブル電源などの大容量のリチウムイオン電池等が搭載されている
製品で、メーカーや販売店が回収を受け付けているものはご指定の方法で
処分してください。

JBRC対象製品

✓ リサイクルマークを探す



✓ 近くのリサイクル協力店を調べる

(一社)JBRC 03-6403-5673

回収対象商品の見分け方、
協力店の検索などの
詳細は(一社)JBRCの
ホームページを
ご確認ください。



▲ ホームページ

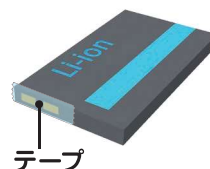


リサイクル協力店へ

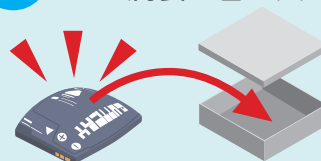
JBRC対象外

✓ 絶縁する

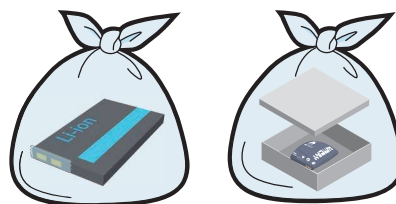
金属端子部や
電極にテープなど
を貼ってふさぐと
絶縁できます。



✓ 膨張・変形しているものは金属製の缶に入れる。



✓ 透明の袋に入れる



金属類の収集日に
資源物ステーションへ

リサイクルプラザ、戸塚環境センターの窓口でも回収します。

朝日環境センター・リサイクルプラザ

川口市朝日4丁目21-33 3階
TEL 048-228-5306

戸塚環境センター

川口市大字藤兵衛新田290
TEL 048-295-0131

問い合わせ 資源循環課 TEL 048-228-5370